



# オプティカルマウスE7 取扱説明書

MA-E7シリーズ



- 最初に  
ご確認ください
- マウス本体..... 1台  
●ドライバディスク(Windows用8cmCD) ... 1枚  
●取扱説明書..... 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社WEB(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

保証書		サンワサプライ株式会社	
型番	MA-E7シリーズ	シリアルNo.	
お客様	お名前 (ふりがな)		様
	ご住所 〒		
販売店	TEL.		
	販売店名・住所・TEL		
	担当者名		
保証期間	1年間	お買い上げ年月日	年 月 日

## サンワサプライ株式会社

2011.01現在

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123  
 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
 札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990  
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区福岡1-6-37宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633  
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033  
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

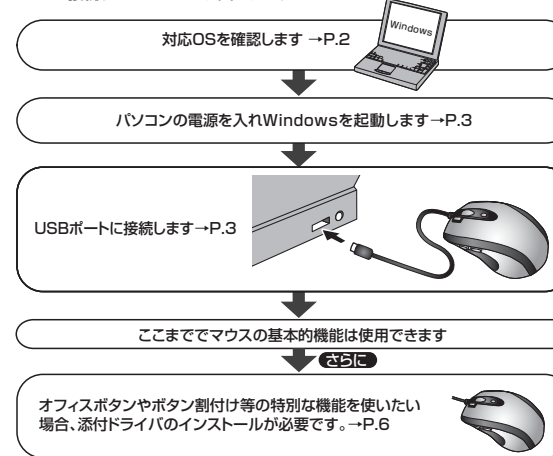
11/01/TTDaU

## 目次

- 1 ●マウス接続の手順
- 2 ●特長
  - 電波障害自主規制について
  - 健康に関する注意
  - 対応機種・対応OS
    - ・対応機種
    - ・対応OS
- 3 ●接続する前にお読みください
  - ・本製品をUSBポート接続する際の注意
  - ・BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合
- 5 ●マウスの接続
  - パソコンのOSの確認
  - ドライバソフトをインストールする前にお読みください
    - ・内蔵ポインティングデバイス用ユーティリティの切り離し
- 6 ●ドライバソフトのインストール
- 7 ●本製品の使用方法
  - ・左ボタン
  - ・右ボタン
  - ・スクロールボタン(ホイール)
  - ・スクロールモード
  - ・ズーム
  - ・サイドボタン
  - ・オフィスボタン
  - ・ダブルクリックボタン
- 8 ●ドライバソフトの特長
  - ・オフィスメニュー
  - ・ドライバソフトの設定画面を開く

## マウス接続の手順

■マウスを接続するポートにより異なります

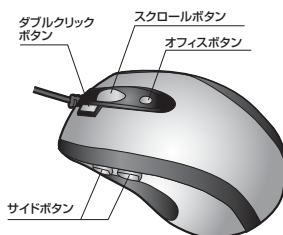


## 特長

この度は、オプティカルマウスE7をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、オプティカルの域を越えた高性能デュアルレンズセンサーを搭載し、4000フレーム/秒の高速読み込みとあいまって高認識・高精細なマウスの動きを実現します。また、ワンクリックでダブルクリック可能なボタンを搭載し、機動性を高め、指への負担を軽減します。サイドにも割付け可能な2ボタンを搭載しており、「戻る・進む」の機能でWebブラウザ操作がスピーディに行えます。また、2〜5ボタンには58種類のコマンド割付けが可能です。

また、本製品は人間工学に基いたエルゴノミクス形状と両サイドの滑り止めのラバーグリップが、手にフィットした握み心地を実現します。しかも内蔵バランサーによりマウスの重さは94g。重過ぎず、軽過ぎず、正確なマウス操作が可能になります。

※ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。



## 電波障害自主規制について

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。

本製品をラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

## 健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。

また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

## 対応機種・対応OS

### ■対応機種

- Windows搭載パソコン
- 各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ
- ※USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。

### ■対応OS

- Windows 7・Vista・XP・2000・Me・98SE・98
- ※機種により対応できないものもあります。
- ※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

## 接続する前にお読みください

### ■本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindowsにおいて自動認識され、使用可能となります。本製品が正常に動作しない場合は、USBインターフェースが正常に動作しているかどうかチェックしてください。

「スタート」→「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」→「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の項を展開します。USBインターフェースが正常に動作していれば、下記のような画面が表示されます。



USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、もしくは「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードや、BIOS設定を確認してください。初期状態ではUSBポートの使用不可に設定されている機種もあります。

※「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。表示がIntel(インテル社)以外の場合もありますので、詳しくは本体(マザーボード)メーカーのサポートにお問合せください。

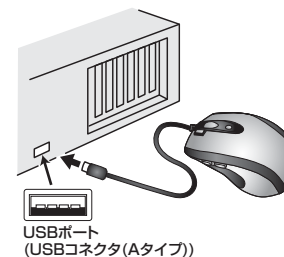
### ■BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合

- BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。
- 通常BIOSの設定はパソコン起動時にF1かF2を押すものが多いですが詳細な設定については、パソコン本体の取扱説明書をご覧ください。

## マウスの接続

※注意:マウスを接続する前に他のアプリケーション等を外しておくことをお勧めします。

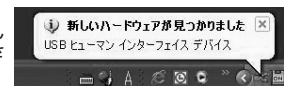
- ①パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
- ②本製品を、パソコンのUSBポートに接続します。
- ③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。



〈Windows 7の場合〉  
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」  
「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

〈Windows Vistaの場合〉  
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」  
「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

〈Windows XP・2000・Meの場合〉  
タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」  
「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



## マウスの接続(つづき)

〈Windows 98SE・98の場合〉  
新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されます。  
新しいハードウェアの追加ウィザード



- 新しいドライバを検索しています。  
USBヒューマンインターフェースデバイス  
----- 次へ>



- 検索方法を選択してください。  
◎使用中のデバイスに最適なドライバを検索する  
(推奨)----- 次へ>



- 新しいドライバはハードドライブのドライバデータ  
ベースと、次の選択した場所から検索されます。  
チェックボックスにチェックマーク(☑)を  
入れずに----- 次へ>

C:\WINDOWS\INF ※  
もしくは、C:\WINDOWS\OPTIONS\CABS  
※上記の検索場所からドライバが見つからない場合  
は、CD-ROMドライブにWindowsのCD-ROM  
を挿入し、☑ CD-ROMドライブ(C)にチェック  
を付けてください。



- 次のデバイス用のドライバファイルを検索します。  
USBヒューマンインターフェースデバイス  
----- 次へ>



- USBヒューマンインターフェースデバイス  
----- 完了

## パソコンのOSの確認

ドライバをインストールする前に、お使いのパソコンのOSを確認します。  
Windows 7・VistaなどのOSで64ビット版をご使用されている場合は、添付のドライバをイン  
ストールする際、「インストール(64ビット)」を、32ビット版をご使用されている場合は、「イン  
ストール(32ビット)」を選択します。(6ページ参照)

- ① デスクトップ上にある「コンピュータ」、「マイコンピュータ」のアイコンの上に、マウスのカーソルを合わせます。
- ② マウスの右ボタンをクリックして、「プロパティ」を実行します。
- ※Windows 7・Vistaをご使用されていて、デスクトップ上に「コンピュータ」アイコンがない場合は「タスクバー」から「コンピュータ」を右クリックし、「プロパティ」を実行します。
- ③ システムのプロパティが立ち上がり、その中のシステム情報で、OSの種類を確認します。

## ドライバソフトをインストールする前にお読みください

### ※重要(必ずお読みください)

本製品に添付のドライバソフトがインストールされていない状態でも、マウスの基本的な機能は使えます。  
オフィスボタンや、ボタン割り付けの使用等の特別な機能を使う場合、添付ドライバのインストールが必要になります。  
※Windows 7・VistaXP・Me・2000ではドライバをインストールしなくても、サイドボタンで戻る/進むの機能が使えます。

### ■内蔵ポインティングデバイス用ユーティリティの切り離し

本製品添付のドライバは、各社パソコンにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを削除するか、添付ドライバをインストールなさらずにお使いください。  
各ユーティリティによって削除方法が異なります。下記をご覧ください。

- NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合  
デバイスマネージャ→マウスでNXPADあるいは「Alps GlidePoint」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。  
途中「このデバイスに適していない……」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。
- 東芝 dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。
- Lenovo ThinkPadシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「Lenovo Trackpoint」をアンインストールしてください。
- Compaq Armadaシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ→マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。  
途中「このデバイスに適していない……」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

そのうえで、ノートパソコンなどの場合、内蔵のポインティングデバイス(タッチパッドなど)が動かないことを確認してください。動かなければ前準備は終了です。ドライバのセットアップを開始してください。(6ページへ)

## ドライバソフトのインストール

ドライバソフトのインストールは、他のアプリケーション等をすべて終了させてからおこなってください。  
① Windowsを完全に起動させ、付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。  
インストーラが自動的に起動し、以下のような画面が表示されますので、お使いのパソコンのOSにより、「インストール(64ビット)」、「インストール(32ビット)」を選択します。



●Windows 7・Vista・XPの場合  
「インストール(64ビット)」、「インストール(32ビット)」のどちらかを選択(パソコンのOS確認後)

●Windows 2000・Me・98SE・98の場合  
「インストール(32ビット)」を選択「インストール(64ビット)」は選択不可



② ----- 次へ(N)  
※ インストールを中断する場合は「キャンセル」をクリックしてください。  
※ インストーラが自動的に起動しない場合は「スタート」→「ファイル名を指定して実行(R)」で  
名前(O):  と入力していただくと、インストーラが起動します。(CD-ROMドライブの場合)



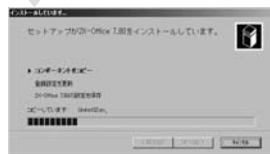
③ ----- 次へ(N)



④ ----- 次へ(N)



⑤ ----- 次へ(N)



⑥ インストールが実行されます。

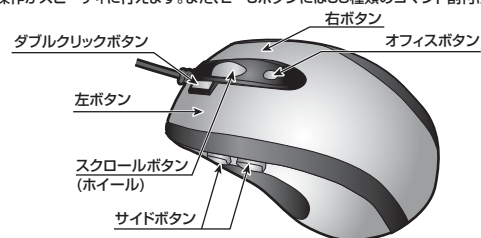
## ドライバソフトのインストール(つづき)



⑦ ファイルのコピーが完了しました。  
----- 完了(F)

## 本製品の使用方法

本製品は、Microsoft IntelliMouse互換機能を持っていますので、MS-OFFICE97のようにIntelliMouse機能を持っているアプリケーションソフトで、幅広いナビゲーション(スクロール、オートスクロール、ズームなど)が行えます。  
本製品は、ワンクリックでダブルクリックが可能なボタンを搭載し、機動性を高め、指への負担を軽減します。サイドにも割付け可能な2ボタンを搭載しており、「戻る・進む」の機能でWebブラウザ操作がスピーディに行えます。また、2~5ボタンには58種類のコマンド割付けが可能です。



### ■左ボタン

左ボタンには通常クリック、ダブルクリックに使われます。

### ■右ボタン

右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。

### ■スクロールボタン(ホイール)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

### ■スクロールモード

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、スクロールボタンをもう1度押してください。

### ■ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウズ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。

●「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。

●「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

### ■サイドボタン

オフィスメニューによる機能の割付けが可能です。オフィスメニューを使わずに、それぞれに機能を割付けることも可能です(58機能から選択)。Windows 7・Vista・XP・Me・2000ではドライバをインストールしなくても戻る/進むの機能が使えます。

### ■オフィスボタン

このボタンをクリックすることにより、「オフィスメニュー」が起動します。また、オフィスメニューを使わず、機能を割付けることも可能です(58機能から選択)。

### ■ダブルクリックボタン

1回のクリックで、「ダブルクリック」の動作をおこないます。

## ドライバソフトの特長

### ■オフィスメニュー

マウス中央の「オフィスボタン」を押すことにより、オフィスメニューが立ち上がります。オフィスメニューは8つの特別な機能を選択することができ、サイドボタンを使って実行することができます。



チェックした機能をサイドボタンに割り当てることができる。メニューの中央をクリックすることにより、設定画面が立ち上がります。ここでオフィスメニューに表れる8つの機能を選択することが可能です。



24種類の機能から8つの機能を選択することができます。

### ■ドライバソフトの設定画面を開く

画面右下のタスクトレイに表示されているマウスアイコンをダブルクリック、もしくは、「スタート」→「コントロールパネル」から「マウス」アイコンをダブルクリックすると、ドライバソフトの設定画面を開くことができます。オフィスメニュー設定画面の「Mouse Properties」をクリックしてもマウスの設定画面を開くことができます。主な設定を紹介します。

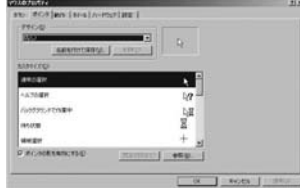
### 〈ボタン〉画面



#### ●ボタン割り当て

オフィスメニュー機能の使用の有無を選択することができます。オフィスボタンを使用しない場合は、オフィスボタン・サイドボタンに機能を割り振ることができます。

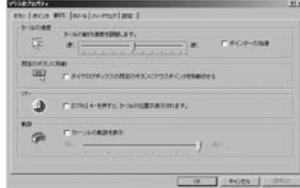
### 〈ポインタ〉



#### ●ポインタ

マウスポインタの形を変えることができます。

### 〈動作〉



#### ●カーソルの速度

ポインタの移動スピードを調節できます。

#### ●既定のボタンに移動

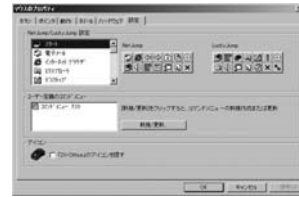
ダイアログボックスが画面に表示されたとき、ポインタを自動的にボタンへ移動させます。

#### ●ソナー

画面上でマウスのポインタを見失った際、(CTRL)キーを押すと、カーソル付近が点滅して表示することができます。

## ドライバソフトの特長(つづき)

### 〈設定〉



●Net Jump / Lucky Jump設定  
サイドボタンやオフィスボタンへの割り当て機能の1つである「Net Jump」「Lucky Jump」を選択すると、ボタンを押した際、Net JumpメニューとLucky Jumpメニューを表示させることができます。この画面にて、メニューの設定が必要です。



表示する機能を、設定の画面にて変更できます。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
  - ドライバのダウンロード
  - よくある質問(Q&A)
  - 各種対応表
- など、最新情報を随時更新しています。



ご質問、ご不明な点などがございましたら、ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。

### ■保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - ①保証書をご提示いただけない場合。
  - ②所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - ③故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
  - ④故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - ⑤天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしません。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様の負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。